

製品説明書

【お薬の内容】



〈Kyowa-Gifu-Japan〉

ご使用に際して、必ずこの添付文書をお読みください。また必要な時に、読めるように大切に保管してください。

第②類医薬品

総合かぜ薬

(顆粒剤)

スルーロンEX顆粒プラス

かぜの初期症状は鼻水、鼻づまりに始まって、せき、頭痛、悪寒、発熱等を伴います。

スルーロンEX顆粒プラスは、このようなかぜの諸症状を早く緩和するよう、解熱鎮痛薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン薬等を配合した総合かぜ薬です。

成分・分量 (3包中/一日量)

働 き

アセトアミノフェン 300mg	解熱鎮痛薬
エテンザミド 700mg	解熱鎮痛薬
無水カフェイン 75mg	頭痛を軽減
ジヒドロコデインリン酸塩 24mg	鎮咳薬
dl-メチルエフェドリン塩酸塩 60mg	気管支拡張薬
グアヤコールスルホン酸カリウム250mg	去痰作用(気道分泌を促進して痰の粘度を低下)
クロルフェニラミンマレイン酸塩 7.5mg	くしゃみ、鼻水、鼻詰まりを抑える
カンゾウエキス 250mg (原生薬換算量 1,000mg)	胃腸の虚弱、虚労、腹痛、下痢、動悸、咽喉腫痛、消化性潰瘍、腫れ物、薬毒など
地竜乾燥エキス 77.92mg (原生薬換算量 600mg)	風邪、痙攣、関節痛、神経痛、打撲損傷、脳卒中など
キキョウ末 600mg	咳、痰、化膿性疾患や扁桃炎、咽喉炎、蓄膿症など
ショウキョウ乾燥エキス 45mg (原生薬換算量 450mg)	感冒(かぜ)、嘔吐、食欲不振など

ケイヒ末 150mg 風邪、腹痛、下痢、のぼせなど

効能・効果

かぜの諸症状「鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、痰、悪寒（発熱によるさむけ）、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み」の緩和。

⚠ 使用上の注意

してはいけないこと ☒

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります。）

1. 次の人は服用しないでください。

- (1) 本剤または本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) 本剤または他の風邪薬、解熱鎮痛薬を服用した喘息を経験したことがある人。
- (3) 12歳未満の小児。

2. 本剤を服用している間、次のいずれの医薬品も服用しないでください。

他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン薬などを含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、乗り物酔い薬、アレルギー用薬等）

3. 本剤を服用後、自動車を運転したり、機械を操作したりしないでください。（眠気などの症状が生じる場合があります。）

4. 授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください

5. 本剤の服用前後に飲酒しないでください。

6. 長期連用をしないでください。

相談すること



1. 次の人は、服用前に医師、薬剤師、または登録販売者に相談してください。

- (1) 医師または歯科医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。

- (3) 水痘(水ぼうそう)若しくはインフルエンザにかかっている又はその疑いのある乳・幼・小児(15歳未満)。
- (4) 高齢者。
- (5) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (6) 次の症状のある人。
高熱・むくみ・排尿困難。
- (7) 次の診断を受けた人。
甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃潰瘍、十二指腸潰瘍、緑内障、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症。
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、日本語の添付文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌尿器	排尿困難
その他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症状
ショック(アナフィラキシー)	薬を服用するとすぐに、皮膚のかゆみ、蕁麻疹、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁などが現れます。
皮膚粘膜眼症候群(ステイブンス・ジョンソン症候群)、中毒性表皮壊死融解症、急性汎発性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲な発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がないなどが持続したり、急激に悪化する。

薬剤性過敏症 症候群	皮膚が広い範囲で赤くなる。全身性の発疹、発熱、体がだるい、リンパ節(首、わきの下、股の付け根等)のはれ等があらわれる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚の白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等などがあらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢などが現れる。
間質性肺炎	階段を上ったり、または少し無理をすると、息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱などがみられ、これらは突然現れたり持続したりする。
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
ぜんそく	呼吸すると、ゼーゼー、ヒューヒューと鳴る。息苦しい等が現れる。
再生不良性貧血	青いあざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚および粘膜が青白く見え、疲労、動悸、息切れ、気分が悪化しくらっとする、血尿などが現れます。
無顆粒球症	突然の高熱、悪寒、のどの痛みなどが現れます。
呼吸抑制	息切れ、息苦しさなどがあらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、日本語の添付文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

便秘、口のかわき、眠気

4. 5～6回服用しても症状がよくない場合は、薬の服用を中止して、この添付文書を使用して医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。

用法・用量

下記の用量を1日3回食後30分以内に服用ください。

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	1包	3回
12歳以上15歳未満	2/3包	
12歳未満	服用しないこと	

[用法・用量に関する注意]

- (1) 用法及び用量を厳守してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり、品質が変わります。)
- (4) 1包を分割して服用する場合は、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。
- (5) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

添加物

乳糖、アスパルテーム、二酸化ケイ素、ポリビニルアルコール(部分けん化物)、ポリビニルアルコール・アクリル酸・メタクリル酸メチル共重合体、ステアリン酸Mgを含有します。

質問やコメント？

本品について何かお気づきの点がございましたら、お買い求めのお店又は下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。



消費者相談窓口： 協和薬品工業株式会社 お客様相談室
☎ 058-246-8771

受付時間 9:00～12:00・13:00～17:00（週末、祝日を除く）

[限定対応のお願い]

<Kyowa-Gifu-Japan>

- (1) 電話相談の場合はしばらく日本語のみでお願いします。
- (2) 最新の日本語添付文書は、協和薬品工業株式会社のウェブサイト (www.kyowa-ci.co.jp) に掲載されています。

免責事項

- (1) 私たちはFDAのOTC医薬品規制に似たフォーマットを使いますが、これはFDAの下で承認されたOTC薬ではありません。日本の薬事法に従い、日本国内での使用が許可されていますのでご注意ください。
- (2) この英訳は製造元および販売元によって作成されましたが、日本語が正しい添付文書であり、参考資料として使用する必要があります。2つのバージョン間に矛盾がある場合は、元の日本語バージョンが優先されます。
- (3) この翻訳の提供者は、その翻訳の使用に起因すると思われるいかなる損害についても責任を負いません。
- (4) この英訳の商業目的の複製、出版などには使用しないでください。
- (5) この英訳は日本語添付文書に基づいて作成されていますが、添付文書は随時改訂されるため、最新の訳ではない可能性もあります。